

野田ひろき新聞 vol.4

千葉県内初

平成生まれの議員！



当選後初の定例議会を終えました！！

こんにちは。流山市議会議員の野田宏規です。皆さんの温かい想いで議員生活を送らせていただいております。今回は、私が当選してから初めてとなる定例議会「平成27年第二回定例会」を終えましたので、ご報告を致します。余談ですが、私は千葉県で初となる、平成生まれの議員だそうです。流山の開かれた社会環境がよくあらわれていますね。責任をもって、務めさせていただきます。よろしくお願いします。

初石駅東口、実現に向けた着実な一歩！ (一般質問)

Q 長らく切望されている初石駅東口は、「初石駅施設整備事業」とされながら、未だに開設されておられません。これまでの経緯を見ると、入念な構想と丁寧な話し合いが必要と思われませんが、早期実現に向けて、今後の行動計画を伺います。

A 当該事業は、今の総合計画と次の総合計画に跨って、行われます。これから、庁内の協議会を組織する予定です。その後、今年中には近隣住民に説明会を開催し、ご理解を頂いてから、平成31年に基本設計、平成32年以降、実施設計や工事に移ります。

野田の一言

「総合計画」とは、2000年から2020年までのまちづくりを定めた構想です。「基本設計」、「実施設計」など、念入りにすすめると、どうしても、2020年までに終わらないという回答なんです。

もっと知りたい！おおたかの森駅の現状！！ (一般質問)

Q 流山おおたかの森駅の北口と西口が同時に開発され、地域住民には混乱も見られます。一歩踏み込んだ情報周知をできないですか。

A 現在、広報ながれやまや web サイトには情報を載せています。しかし、今後は、区画整理に該当しない周辺の自治会にも丁寧な説明を行います。

野田の一言

流山市 HP 内「くらしの情報」、「土地区画整理事業」、「新市街地地区」に「道路切替等のご案内」のページがあります。ご活用を！

おおたかの森小中、みんなに優しい運営を！ (一般質問)

Q 流山おおたかの森小中学校併設のおおたかの森センターが、ぜひ皆に利用される施設であってほしいのですが、現在の状況と今後の予定はいかがですか。特に一部の小学生は「学区外に出ないように」と指導されていると伺っており、懸念しています。

A オープンから2か月間で3917名の方に利用いただいております。施設の内装に工夫したほか、バス停を作って、路線の変更もいたしました。イベントは好評で、夏休みにも楽しい企画が計画されています。小学生に関しては確かに、学校によって、低学年児童に、学区外への一人での移動を控えるようにと伝えているところがあります。

市民自治の在り方、市は今、何を思う。(一般質問)

Q 流山市自治基本条例に記載のある市民投票条例が実現していませんが、今後、どのように進展しますか。

A 市民投票条例の制定は、徹底した情報共有と議論の上で行われる最終手段であって、行政と議会の二元代表制を考え、慎重に判断しています。実施の考えに変更はありませんが、制度の乱用や多額の費用等のデメリットが予想されるので、事例研究を行って、進めていきます。

野田の一言

市民投票制度は、ひとつの施策に関して、市民が直接的に投票を行う制度です。市内では条例化が決まっているのですが、他市を見ると、議論が泥沼化することも多く、行政は及び腰なんです。

運用方法を問われる流山のハコモノ！（委員会の報告）

【総務委員会】

当委員会では、4つの議案と1つの陳情が付託され、審議しました。「流山市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について」はマイナンバー制度の導入に向けた、条例の改定です。流制度の懸念となるセキュリティに関しては、細かく質疑しました。マイナンバーに関連する個人情報は、普通のインターネットとは切り離して扱うそうですが、これからも細かいチェックを徹底していかなければなりません。そして、「工事請負契約の変更について（市民総合体育館建設工事）」では、新総合体育館の事業費に関して、法律や指摘要望を受けて、追加費用が発生しました。利用予定者の声、積雪時の耐久性について等を確認しました。

野田の一言

付託とは任されることを言います。沢山ある議題が各委員会に割り振られるのです。

【TX沿線整備と新川耕地・周辺特別委員会】

こちらは、TX沿線と新川耕地をどのように活用していくかを考えるため特別に設置されている委員会です。流山おおたかの森に関して、現在、西口の市新街センター地区内にパチンコ店出店の旨の看板がたっていることに関して、当局はまちのイメージとの乖離を認めた上で、これから、区画の使われ方の設定（地区計画）を変えていくことを目指していると答弁しました。事務手続きや関係者への説明会を行って、来年の6月議会頃を目標に議案化していきます。また、TX沿線、おおたかの森と木地区は特に街並が変わっていくため、右図の3ヶ所に新たな信号機を設置することになりました。皆さんの声がかたちになりました！道路や車線が変わり、車の流れも変わりますから、ご通行の際は、くれぐれもお気を付けください。



←おおたかの森東口（今年中）



←中駒木線の新設道（今年度中）



←木地区（今年中）

野田の一言

まちの土地において、用途にルールを作る方法は、色んな段階で、色んな方法があります。一つは、場所の使い方を決める「用途地区」、また、そのハンドメイド版ともいえる「特別用途地域」、そして、「地区計画」です。今回は、比較的ハードルが低いため、地区計画が選ばれたようです。

今回はインフラに注目！（次回以降の定例会に向けて）

今回の議会を踏まえ、私、野田宏規がこれから注力したい点は2点です。①消防、上下水道、ぐりーんバスなどのインフラの現状と問題点の確認。市民としては疎い面でしたが、多くの陳情が寄せられています。②新設の市民総合体育館やおおたかの森北口で利用用途が話し合われている市有地1ha、市野谷の森などの大型事業の在り方。議員になると、これらの事業の話し合いの重要性を強く実感しました。

また、次の流山市総合計画についても話し合いが始まります。一刻も早く、若い人間の意見やアイデアを議会・行政に届ける仕組みを強固なものにしていきたいです。

流山市議会議員 野田宏規（無所属）

【生年月日】平成元年4月13日（26歳）【身長・体重】176cm 60kg

【略歴】千葉県流山市出身。同志社大学へ進学。バックパック一つで諸外国を回り、世界中の人々と社会を話し合う。卒業後、一般企業に就職、帰郷するも、変化の著しい故郷に想いを強くする。2014年12月末をもって一般企業を退社、流山市議会議員選挙に出馬し、1902票を獲得、初当選。議会では、総務委員会とTX沿線整備と新川耕地・周辺特別委員会に所属。

まちに関する相談、不明点があれば、お気軽にご連絡ください。大きなことから、小さなことまで、皆さんの想いをカタチにするのが議員の役目です！！

【お問い合わせ先】

野田ひろきと共に考える会

メール：nodahirokitotomoni1989@gmail.com

HP：<http://www.nodahiroki1989.com>